



Winter



OIDEYOハウスには農作業、雑貨販売、
乾燥工場など様々な作業があり、全ての利
用者さんとスタッフが熱い気持ちで仕事を
しています!販売会などにはぜひお越しくだ
さい♪

発行人 ● 社会福祉法人かりがね福祉会



ライフステージかりがね感謝祭

ライフステージかりがねでは、今年初めての取り組みとして10月1日に感謝祭を行いました。法人全体のお祭り(かりがねフェスティバル)



は毎年開催されますが、ライフステージかりがねとしてのお祭りを企画したものです。今年は試行的に広く告知はせず行いました。



たが、来年からはご家族や地域の方と楽しめる様にしていきたいと考えています。焼きそばや焼き鳥、ちゃんこ等の屋台を出して、皆で食事をしました。普段は屋外で皆一緒に食事する事はないので、賑やかで和やかな雰囲気となりました。やはりお祭りは心躍るものですね、皆さんの素敵なお顔が沢山見られました。



「障害者虐待防止法」がこの十月一日から施行されました。この法律での障害者虐待とは、①養護者(家族)、②障害者福祉施設従事者、③使用者(雇用主)による虐待をいいます。それ以外については、第3条に「何人も障害者に対し、虐待をしてはならない」と記されています。誰でも虐待はしてはいけない規定となっています▼これまで児童、配偶者、高齢者と虐待防止法ができ、ようやく障がいのある人たちの虐待防止法が制定されました。虐待は、本来その人の権利を守らなければならない立場の者が、その持つている立場や力を悪用、乱用するために引き起こされます。虐待の種類としては、①身体的虐待(殴る、蹴る、部屋に閉じ込めなど)、②性的虐待(性的な行為、わいせつな言葉の投げかけなど)、③心理的虐待(脅し、無視など)、④放棄・放置(=ネグレクト。食事を与えない、介護をしないなど)、⑤経済的虐待(金銭を横領する、

(あ)れる社会です。

一筆

**見逃さないでー!
虐待を防止したい**

本人のお金渡さないなど)の5つをいいます。どれも障がいのある人たちの尊厳を害するものであり、虐待を受けた人は心身共に傷つき、回復には長い時間と丁寧な支援を要します▼虐待は、絶対に許されない行為です。そのため、虐待を未然に防止していくことが必要です。福祉施設や事業所では、様々な取り組みが求められます。障がいのある当事者の皆さんには、「あなたはこの世に人だけしかいない尊い存在です。嫌なことや望んでいないことを無理強いされたら、拒否できます。そして、周りの人たちにそのことを訴えることもできます」といったメッセージを伝えます」といったメッセージを伝えていく必要があります▼地域の皆さんにもお願いがあります。虐待を見つけたときには、通報義務があります。近くの市区町村に連絡をお願いします。障がいのある人が大切にされる社会、それはどのような状況にある人も大切にされる社会です。(あ)

希咲館土曜日活動について

希咲館の土曜日活動は今年の6月から始まりました。土曜日活動に参加する利用者さんは主に希望者だけで活動を行っています。これまでに菅平のペンションへ行ったり、料理を作ったり、ヨガをしたり、山の散策に行ったり、女子会をしたりしています。土曜日活動の内容は利用者さんの「ここに行きたい！」「こんなことがやりたい！」という要望を聞いて、スタッフで

相談して決めています。9月のある週の土曜日には、利用者さん数名で美ヶ原高原美術館へ行って、屋外美術館を散策して美ヶ原高原からの展望を楽しみました。10月のある週の土曜日には菅平へ行って、唐沢の滝を散策してマシュマロやウインナーを焼いて食べました。

これからも、希咲館では土曜日に利用者さんと一緒に楽しい土曜日活動をしたいと思っています。

希咲館利用者Mさん

真田地域一周駅伝大会

10月21日、真田地域一周駅伝大会にチーム「かりがね」として参加しました！結果は30位！！沿道からご声援を下さった皆様、ありがとうございました。

ライフステージかりがね（旧かりがね学園）が誕生して34年目になります。これまで、真田地域の皆さんにはたいへんお世話になってきました。感謝しております。そこで、少しでも「地域のお役に立ちたい」、「地域を盛り上げたい」という思いで駅伝に参加しました。若手が多いので連続出場もできそうです。来年も頑張ります！

監督 小林 彰

楽しい思い出を作ることができました。もう少し順位をあげることができなかつたので残念でしたが、きっと来年はもっと順位があがることを祈っています。

1区 関 雄一郎

30位という結果ではありました。全力を尽くして走ることが出来ました。皆様の応援があったからこそだと思います。応援をして頂きありがとうございました。

2区 和久井 翔太

日頃運動をしない自分にとってはとてもつらい道のりでしたが、仲間と共にたすきをつないだ連帯感、また走り切った達成感は、かえがたいものがありました。

3区 町田 秋人



初めての駅伝大会参加でした。順位を維持できなかつたのは残念でしたが、自己タイムを更新でき良かったです。

4区 中村 孔稀

練習から筋肉痛になつたりと大変でしたが、本番では完走することができ、良かったです。

5区 奈良 司

運動不足になりがちだったので、体を動かす良い機会になりました。沿道で応援して下さった皆様の声が力になりました。

6区 佐藤 裕孝

今回はサブメンバーとして大会に臨みましたが、再度機会をいただけましたら研鑽を積み、捲土重來を期したいです。

補欠 萩原 光規

かりがねフェスティバル 2012

10月28日、今年も「かりがねフェスティバル」が開催されました！

かりがね福祉社会の一大イベントである、かりがねフェスティバルの実行委員長をやらせていただき、いろんな不安も多々ありましたが、実行委員を始め、スタッフ、ボランティアの方々や皆様に助けられて無事に終えることが出来ました。今年のテーマでもある「心と心～つながる幸せ」のように皆様と1つになれたかと思います。また、今年のかりがねフェスティバルも楽しかったと思っていただけたら嬉しいです。本当にありがとうございました。

実行委員長 前澤 知里



KARIGANE GALLERY

かりがねギャラリー

「共同生活サポートセンター～仕事の息抜きに～」



「あしゅら」



「北海道のイルミネーション」



「マンボウの親子」

とてもカラフルな絵を描くMさん。普段はタグ作りやお豆腐配達の仕事を頑張っており、週に1度、日中活動先の製作の時間を使い、このようなステキな絵を描いています。初めに枠を描き、1マス1マスサインペンなどで色を塗っていきます。端から塗っていくのではなく、右上を1マス塗ったら、左下を1マス、次は真ん中を1マス・・・と、自由に描く姿がとてもステキです。

手先が器用なNさん。普段は製造関係の職場に勤めており、部品の組み立てなどを頑張っています。そんなNさんが、お休みの日に作ったのがこの作品です。小さなビーズを一つひとつ貼り付けた、立体的な作品。温かみのあるこのような作品が、ホームをより明るくしてくれています。

NEWS

風の工房展示会報告

「社会福祉施設のアート&クラフト展」

10月13日・14日に松本駅構内の自由通路で開催された「社会福祉施設のアート&クラフト展」に参加しました。

「口ケットだ！かっこいい！！」

「すごいね～」

作品は子供たちに大人気。子供だけでなく、多くの方々が通りかかっては足を止めて作品を観たりワークショップを楽しんだりしてくださいました。



この町、どの町
どこへ行こう？

O-DE-KA-KE 探検隊!

第14回

真田地域路線バス

さあ、今日はどこに出掛けよう。

ホームのある真田町内？それとも少し足を伸ばして上田市街までいこうかな。

まず、どうやって出かけるか考えてみよう☆歩き？自転車？そうだ、バスで出掛けよう！

今日は、仕事に行く時やお出掛けする時に使用している、路線バスのバス停を紹介したいと思います。

真田町の地図

ここは「曲尾」

近くに「ひなやまの家」など4つのケアホームがあるので、たくさんの方が利用しています。この写真は紅葉の始まる時期！景色がとてもきれいです。



至菅平



①曲尾

至松代



ライフステージ
かりがね



ここは「本原」

ケアホーム「よつばのいえ」や「アトリエFuu」の利用者さんが利用します。上田から菅平へ続くこの道。たくさんの方が利用されているので、お友達が増えそうです。

真田地域
自治センター様

144

セブンイレブン様

荒井



②真田自治 センター

ここは
「真田自治センター入口」

駅前食堂さんの下にあります。傍陽方面のバスがこない日・祝日は、よくこのバス停を利用しています。休みの日でもこここのバス停を利用できるので、休日の仕事も頑張れます。



③本原

至上田市街

早く出勤の日は6時台のバスもあり、少し遊び過ぎてしまっても22時台のバスがあるので、私たちの生活には欠かせない交通機関です。これからもどんどん利用していきたいと思います。みなさんもバスに乗ってお出かけしてみてはいかがですか☆

運営会員

会員の皆様、ご協力ありがとうございます。

※敬称略させていただきます

寄贈物品

杉原弘 矢島節子 相澤喜世子 古畠青果 大井茂幸
いちごの家 小井土昌廣 柳沢仲治 吉野修通 永井義一
倉石秀美 金沢秀明

以上 お菓子 杏ジャム キャベツ胡瓜 牛乳パック
キーBOARD、タオル、ぶどう他

寄付金

小林崇章 石原張男 (株)石原産業

合計 200,000円

2012年度 運営会員ご入会者

(平成24年7月1日～平成24年9月30日)

■長野県 田村美津 田村ひとみ 古瀬誠 田島富子
宮嶋正範 依田貞男 松澤静司 藤林はつ子 伴野今子
堤弥子 小林崇章 斎藤幸子 堀内静枝 (株)アオヤギ印刷
小林敦子 桜井三子 工藤量男 小川原富貴子
水野莊太郎 柳澤信司 矢島正裕・綾子 (株)矢島工務店
米持健二 萩原みよ子 沼澤昭太郎・八重子・圭子
南澤聖子 高村京子 長沢征史 宮島喜久子 大野幸子
花岡幸江 岡崎いづみ 宮森文男 飯島英一 西沢美乃留
秋山雅春 かりがね職員有志一同 福西邦久 和泉潤一
有加藤製作所 征矢みづ江 金沢秀明 成沢勝 成沢洋一
塩沢満孝 小池美治 佐藤政弘 坂口みゆき 小林崇章
上原幸一 佐藤光生 前島勲 赤平年三 尾崎昂吉
春原道昭 長谷川亜季 柳澤正敏 杉原弘 高山静子
花岡尚

高橋弘幸 斎藤るり子 石川久代 長谷川恭子
小林悦子 大久保一海 向井康昌 小菅暁 久田節子
西澤勝典 恩田浩子 北島良子 瀬尾恭子 阿部早子
阿部きよ子 芝田菊江 日向よ里子 タバレス・エドアルド
小林正人 小川原泰代 須田美香 小林彰
長野県手をつなぐ会事務局刈間靖・宮本ミエ子
宮下博一 関二三雄 塚沢徹 出崎秀俊
かりがね福祉会職員一同 ■宮城県 石川明子
■東京都 堀洋子 仲沢澄枝 ■神奈川県 土方栄理
■埼玉県 沖利三男 森澤将 ■愛知県 山田あつ子
松下保江 ■新潟県 高橋良枝 ■滋賀県 木村達也
■京都府 宮木つや子 紫内淑子 ■兵庫県
五島真理為

運営会費

(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	会員数(名)	会費(円)
長野県	146	1,137,581
北海道	3	23,000
東北地方	3	16,000
関東地方	34	211,000
中部地方	8	35,000
北陸地方	3	25,000
近畿地方	4	21,000
中国地方	0	0
四国地方	0	0
九州地方	1	10,000
合計	202	1,478,581

訂正とお詫び

358号の記載に誤りがありましたので、お詫びして訂正させていただきます。

6ページ 事業活動収支計算書の項目名 (誤)予算 決算 差異 (正)本年度 前年度 増減
7ページ 運営会員 東京都 (誤)隱田浩様 (正)穂田浩様



編集後記

12月に入り一段と寒くなってまいりました。寒さが大の苦手な私にとっては厳しい季節ですが、えーるの利用者さんは寒さに負けず毎日元気に屋外の歩行などの活動に参加されております。そんな利用者さんとの歩行時、地域の皆様からのごあいさつにとても心が温まるのを感じます。
ご存知の方も多いと思いますが俵万智さんの短歌に『「寒いね」と話しかければ「寒いね」と答える人のいるあたかさ』という短歌があります。何気ない会話に共感し

てくれる人がいることで感じる心の温もりや幸福感。また会話でなくともあいさつのやりとりにも同様のあたたかさを感じます。利用者さんとの何気ない会話の中にお互いに幸せを感じ合えるような、利用者さんとそんな関係が築けたらと思います。また地域の皆様ともあいさつからそんな心の繋がりができればと思います。

今年も残すところあと1ヶ月となりました。今年も法人にあたたかなご支援心より感謝申し上げます。(松井)

OIDEYOハウス工場始動&新製品紹介

OIDEYOハウスでは、「機関誌第357号」でもご紹介した増築スペースを利用して、4月より新しく乾燥工場を始動しました!

OIDEYOハウスで獲れた野菜や果物を使い、安全・安心をモットーにしながら、利用者さんとともに試行錯誤を続けてきました。水分量や乾燥時間等を調節しながら、商品販売に向けて取り組む毎日です。おいしく、安全な乾燥食品を皆さんにお届けしたい…♪そんなことを思いながら毎日作業を行っています。

朝に利用者さんとスタッフを交えてミーティングを行い、加工予定・利用者さん一人ひとりの作業確認を行います。その日の作業内容を明確にするのはもちろん、利用者さんのモチベーションUPの為にもしっかりと話し合います。

**乾燥…粉末…
作業をする利用者さんは皆真剣です!!**



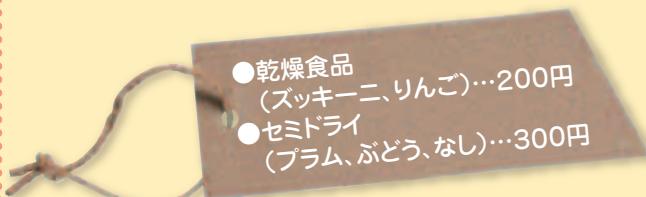
こちらはスタッフが考えた乾燥食品を使った料理です。



できあがった乾燥食品です。ひと手間加えて料理に使ってみてはいかがですか♪



OIDEYOハウスの乾燥食品はトマト、バジル…などなど、これから種類も増やしていく予定で、販売会などにも出品予定です。



お問い合わせ先

OIDEYOハウス TEL/FAX (0268)73-0005

社会福祉法人 かりがね福祉会

URL <http://www.karigane.or.jp/>

■法人本部／ライフステージかりがね／つつじ

〒386-2201 長野県上田市真田町長6430-1 TEL.0268-72-3431 FAX.0268-72-4406

■在宅支援センター・重度包括支援 え～る

〒386-2201 長野県上田市真田町長6430-1 TEL/FAX.0268-72-8022

■共同生活サポートセンター

〒386-2202 長野県上田市真田町本原531-1(よつばのいえ内) TEL/FAX.0268-72-2434

■風の工房

〒386-2201

長野県上田市真田町長2464-1 TEL.0268-72-2151 FAX.0268-72-4976

■OIDEYOハウス

〒386-2203

長野県上田市真田町傍陽8551-2 TEL/FAX.0268-73-0005

■アトリエFuu

〒386-2202

長野県上田市真田町本原531-2 TEL/FAX.0268-72-1061

■希咲館

〒386-2202

長野県上田市真田町本原1491 TEL/FAX.0268-72-5067

■いこいの家

〒386-2202

長野県上田市真田町本原2376-2 TEL/FAX.0268-72-8008

会員・読者の皆様からのご意見・ご感想お待ちしています。「機関誌編集委員会」までお寄せ下さい。